

激し過ぎる寒暖の差と春の嵐に見舞われた新年度の始まりでした。6階にある我が事務所は下層よりも強い風が吹きすさびます。物干し竿にストッパーを付けているにも拘らず、強風に煽られて洗濯物が竿ごと落下するという憂き目に二度遭いました。竿を固定するにはやはり紐でしょうか。

後藤健太より

「贅沢な時間」と言いますが、皆さんはどんな時に「贅沢な時間」を過ごしていると感じますか。我が家は、この春から念願叶って10坪あまりの小さな畑を借りることができ、日常的に土に触れる機会を得ました。土に触れている時間というのはなんと「贅沢な時間」で我が家では幸福を感じていますが、世の中が便

利になればなるほど人の幸福度はどんどん下がっているそうです。その最たるものがスマートフォンに代表されるデジタル機器と言われる。これらを生活から意図的に分断することをデジタルデトックスと言い、期間中これらの機器に一切手を触れてはならない合宿研修が人気だそうです。実際に私自身で実験してみ

たところ、驚くほど仕事の生産性が上がり、これが正常で今までが異常だったと気付いた次第です。また、デジタル機器使用時間が長いほど学力や所得も低いという調査結果もあります。デジタル機器そのものは便利ですが、付き合い方を見直すことで「贅沢な時間」をより一層増やしていきたいと思えます。(太)

クラウドファンディング 目標達成のご報告

前号でご案内したParadise Beer Factoryの新作自然栽培ビール「^{いやさか}弥栄」のクラウドファンディングは、目標金額の200%を超えて達成致しました。ありがとうございます。農薬も肥料も使わない自然栽培という手間のかかる方法で、原材料の生産から加工まで100%自社で行い、鹿島神宮の御神水で仕込みました。クラフトビールブームといえどその大半が輸入原料で作っている中で、自家製原料100%というのはまずありません。これが本当の「地ビール」であり「自ビール」です。

ところでパラダイスビアは更に進化していきます。「^{いやさか}弥栄」以外のラインナップについても100%自家製原料を目指す他、日本の水の弱点を補う目的でウルトラファインバブルを仕込みに使い始めました。このウルトラファインバブルは2030年には13兆円市場になると言われ、日本が産んだ今世紀の技術革新の一つと世界中から注目されています。これについてはまた別の機会にご案内します。(太)

ようこそ太仁亭 (tajan - tei) へ！

リニューアルオープンしたココリア多摩センターの地下食品街で、無農薬のポップコーン豆を見つけました。つい先日、鹿嶋パラダイスのポップコーンを楽しんだ後ただけについて足が止まり、陳列されていた商品の案内を読んでも…イタリアンポップコーンのレシピが紹介されていました。とても美味しそうだったのでその豆を購入し、早速連休中に番頭さん(=社長)に作ってもらいました。お豆ちゃんは、ポップコーンが弾ける様子に大興奮し、山盛り&出来立てのポップコーンを頬張って、幸せなおやつ時間を過ごしました。

このポップコーン豆はNPO法人多摩草むらのが運営している夢畑という農園で生産されていて、その畑は当社の隣町にあるそうです。無農薬というだけでなく国産、しかも地元の農産物を楽しめるのはとても幸せなことです。

さて、このポップコーンの優れた点をご存知でしょうか？食物繊維が豊富、抗酸化作用の高いポリフェノールが豊富、ビタミンE等のビタミン類が豊富…と、おやつとしては意外にも優れた栄養価を持つものでした。オイルや糖分等

の味付けに気を付ければ、大変健康的なおやつになりそうです。

☆イタリアンポップコーン☆

材料：ポップコーン豆・オリーブオイル

ドライバジル・粉チーズ

作り方：蓋付きのフライパンにオイルと豆を入れて、蓋をして火に掛ける。

最後までじっくり弾かせて、火を止める。

オイルが足りなければココで追加し、バジルとチーズをお好み量振って出来上がり。

このイタリアンポップコーンが驚くほど美味しかったので、番頭さん(=社長)とポップコーンの可能性を探りました。そして、太仁亭では中華ポップコーンを開発(?)しましたが、これもまた美味しくお豆ちゃんは両手で掴んで頬張ります。皆様も是非お試しください。

(仁)

☆中華ポップコーン☆

材料：ポップコーン豆・ごま油・五香粉

顆粒鶏ガラスープの素(すり潰す)

作り方：同上

今月のお豆ちゃん

4月に、保育園のお友達をお招きしました。ゼロ歳の頃から支援センターと一緒に遊んでいたまーくんです。まーくんが来るとお豆ちゃんは「これ見て」「ねえ、これ見て」と、おもちゃの自慢攻撃。これまで遊びに来てくれた園外のお友達に対しては「これ、お豆ちゃんの！(怒)」と言って、おもちゃを共有出来るまでにかなりの時間を要していたので、びっくりしました。毎日園のおもちゃを共有しているお友達には、自分のおもちゃを自慢したいのでしょうか。一通り自慢すると、野菜ケーキを作ったり、運転ごっこや看病ごっこをして二人仲良く遊びました。(仁)



春の里山

見出しの写真は、町田市国師町にある五反田谷戸の小川。昨年12月に体験参加した里山探検隊に正式に入会し、春の里山へ行った時の写真です。この日の目的地は、映画の撮影にも使われたことがあるという五反田谷戸の山桜でした。疾うに桜は散っていましたが、春の小川や蛙の卵の観察、小エビ捕りを満喫しました。(仁)

編集者：後藤紅仁子

kuniko-goto@ccore.co.jp

発行日：2018.5.14 立夏(りっか)

蚯蚓出(みみずいずる)

発行所：株式会社コンセプト・コア

☎192-0373

八王子市上柚木2-63-10

TEL/FAX 042-697-7473

http://ccore.co.jp/

過去号：ウェブサイト↑からご覧頂けます。

CONCEPTCORE